



堀口 智頭

サンフロンティア不動産
取締役会長

稲盛哲学に導かれ

盛和塾。京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が奉仕活動で主宰されていた経営私塾です。2019年末で解散しましたが、日本を中心に米国、中国、ブラジル、台湾などで中小企業経営者1万4,000人余が集う経営勉強会となりました。近年では、特に中国内で大きく広がり、塾生の属する企業全体の従業員数で見ると、最終的に総計100万人に迫る一大集団になったと推察します。

私は佐渡島で生を受け、31歳で独立。直後にバブルが崩壊し、苦悩の6年間が続き、悶々とする中、何とかしたいとの一心で盛和塾の門を叩き、以来24年間在籍しました。

稲盛塾長は愛と正しさを説き、どのお話も正に目から鱗の状態。それまでの自分の価値観を強く反省させられ、物事の見え方からアメーバ経営まで、ガブ飲みするかのように全てを取り込みました。

生真面目な勉強会でしたが、反面で稲盛塾長は非常に面倒見

が良く愉快的な方で、夏には日本各地へ出向き塾生と一緒にバスに乗り、ツアーで2～3泊の旅をしてくださったりしました。

写真は新潟勉強会の後に佐渡にお越しくださり、海水浴で皆とはしゃぎ童心に帰る中で、たらい舟を初体験された時のものです。トップが先頭に立ち、従業員に尽くして「人の心をつかむ」とはこういうことかと、このときも学びを得ました。

20年前の北海道ツアーでは有珠山を眺めながら当社の業績を聞いてくださり、その後に私の目を見つめ「堀口くん、人間誰でも心血注ぎ一心不乱に20年間働けば、そんじょそこらでウロウロしていないよ。まして盛和塾の学びを実践すれば必ず立派な企業になる。ならなかったら私が逆立ちして地球を一周するから。頑張りなさい！」と愛の言霊を頂戴しました。

偉大な経営者が語り掛けてくれたこのお言葉は迷いを一切遮断してくれ、私の師匠はあなたの方だと稲盛思想に心酔し、現在に至ります。

